



# しおかぜ



よこはましりつうしおだしょうがっこう  
横浜市立潮田小学校  
2022年6月29日

## よ にんげんかんけい より良い人間関係

こうちょう 小泉 博史  
校長 小泉 博史

「『ここすべるよ。気を付けて。』と言われて、うれしかった。」

「班の人と助け合ったオリエンテーリングが楽しかった。」「キャンプファイヤーが楽しかった。」

「行動班のみんなと、とても仲が深まったように感じた。」

その他にも「バスでのレク」「友だちと一緒に入ったお風呂」「部屋で過ごしたこと」

この言葉は、3年ぶりに実施した6月16日(木)、17日(金)の5年生君津電山宿泊体験学習後の子どもたちの感想です。5年生の子どもたちは、みんなとても生き生きと活動していました。本当に楽しそうで、宿泊体験学習ができてよかったと心から思いました。

私も5年生の引率として参加し、子どもたちと共に過ごしました。子どもたち同士がかかわる姿を通して、心の豊かな成長が感じられました。

学校の教育課程の中には特別活動があります。集団宿泊行事はその中に位置付けられています。集団宿泊行事には大きなねらいがあります。それは「自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見分を広め、自然や文化などに親しむとともに、より良い人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験が積むことができるようにすること。」です。(学習指導要領より)

5年生の子どもたちは、千葉県君津電山という自然の中にある場所で、山道を歩いたり、ヒルやいろいろな生き物に出会う体験をしたり、キャンプファイヤーをしたり、日常とは違う場所で、様々な体験をしました。この体験が心が豊かに成長させていくのだと思います。成長の大きな要因は仲間と共にこの体験ができたからにはありません。自由気ままな旅や家族旅行とは違い、集団として、一定の決まりがある中で行われる活動です。しかも一人ではなく、より良い人間関係がなければ達成できない活動があり、またみんなで目指す目標もある。だから、心の中に豊かな体験と思い出としていつまでも忘れないのでしょうか。5年生の子どもたちにはこの宿泊体験学習で得た体験や思いを活かし、さらに集団の中で仲間と協力しながら、共に成長できるように、過ごしてほしいと思っています。次のような感想を書いた子どもがいました。

「みんながやさしくしてくれました。いろいろな楽しい思い出ができてうれしいです。6年生になるのがすごく楽しみです。」もう次へのステップが始まっています。

学校で行われる教育活動では、集団の中で様々な目標に向かって、仲間と共に様々な体験を通して、より良い人間関係を築いていきます。

さあ、明日からは6年生が「御殿場宿泊体験学習」に出発します。子どもたちの間にどんなドラマが生まれ、どんな豊かな体験をし、より良い人間関係が作れるのか楽しみです。